

性能面・経済合理性の比較結果の公表

令和8年3月19日

性能面・経済合理性等を比較衡量した結果、以下のシステムについては、ガバメントクラウド以外へのクラウド環境（富士フイルムシステムサービス 戸籍総合システム・ブックレス クラウドサービス）に構築されるシステムに移行することとする。

・戸籍システム、附票システム：具体的には、以下の比較票に示すとおりである。なお、経済合理性については、ガバメントクラウド投資対効果計算シート（令和4年9月16日デジタル庁）を基に富士フイルムシステムサービス株式会社が積算した金額を計上している。

大任町長 永原 譲二

記

1 標準準拠システム

システム名	取り扱う標準化対象業務
富士フイルムシステムサービス 戸籍総合システム・ブックレス クラウドサービス	戸籍システム、戸籍附票システム

2 性能面等の比較結果

【性能面等比較表】

		移行するクラウド環境名 (富士フイルムシステムサービス)	ガバメントクラウド
性能面	非機能要件への適合	○	○
	DCの物理的所在地	日本	日本
	情報資産の国外持出制限の有無	有	有
	ガバメントクラウドとのデータ連携の可否	○	—
	裁判管轄が国内で契約が日本法に基づくもの	○	○
その他重要な比較項目等	(※比較に当たってその他重要な項目があれば記載)	—	—

3 経済合理性の比較結果

【比較する経費の詳細】

- ・経費A・・・標準準拠システムを富士フィルムシステムサービスクラウドへ移行した場合の経費
(契約額)
- ・経費B・・・標準準拠システムをガバメントクラウドへ移行した場合の経費 (試算額)

【経費合理性比較表】

(単位:円(税抜き))

経費区分		経費A (契約額)	経費B (試算額)	差額 (A-B)	
移行時の経費 (イニシャルコスト)	作業費	カスタマイズ費	0	0	
		環境構築費	9,860,000	11,860,000	▲2,000,000
		データ移行費	4,100,000	8,100,000	▲4,000,000
		他システム連携機能構築 作業費	960,000	960,000	0
		操作マニュアル作成・職員 研修費	480,000	480,000	0
		プロジェクト管理費	0	0	0
移行時の経費 (イニシャルコスト) 計		15,400,000	21,400,000	▲6,000,000	
移行後の経費※ (ランニングコスト)	作業費	システム運用作業	8,250,000	11,730,000	▲3,480,000
		ハードウェア保守作業	0	0	0
		その他外部委託費	0	0	0
	作業費 計		8,250,000	11,730,000	▲3,480,000
	物品費	ハードウェア賃料	0	0	0
		ハードウェア保守料	960,000	960,000	0
		ソフトウェア賃料	0	0	0
		ソフトウェア保守料	0	0	0
		データセンター利用費	0	0	0
		通信回線費	1,200,000	1,200,000	0
クラウド利用料		15,960,000	20,571,429	▲4,611,429	
物品費 計		18,120,000	22,731,429	▲4,611,429	
移行後の経費 (ランニングコスト) 計		26,370,000	34,461,429	▲8,091,429	
合計		41,770,000	55,861,429	▲14,091,429	